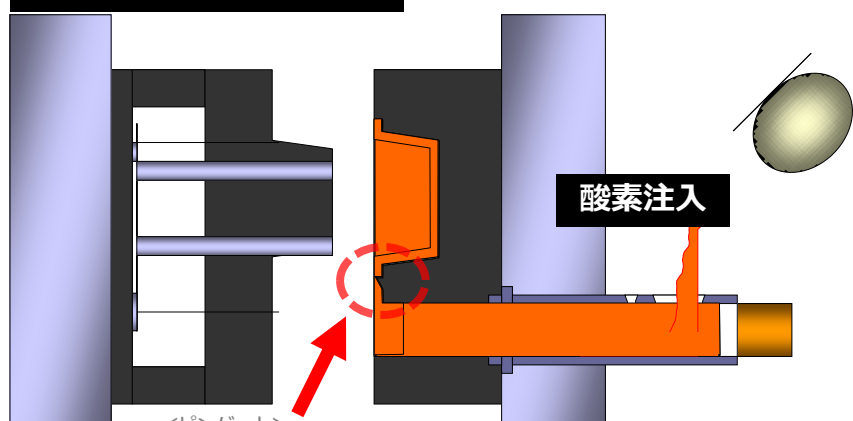


# 耐圧部品・熱処理部品などの製品に最適！ 鑄巣が少なく強度バラツキも小さい“PF法ダイカスト法”

PFダイカスト法（Pore Free：無孔性ダイカスト法）とは、溶湯を射出する直前に金型キャビティー内を活性ガス（酸素）で置換する特殊なダイカスト法です。酸素は熔融金属と化学反応を起こして、酸化アルミの固体となるため、気孔の少ない緻密なダイカストが得られます。そのため、耐圧部品、熱処理部品など強度ばらつきが懸念され信頼性を必要とする部品に利用されます。太陽パーツでは、お客様の要求品質に応じて様々なダイカストの中から最適をご提案いたします。ダイカスト製品のことならお気軽にご相談くださいませ。

## PFダイカスト法 図



<ピンゲート>  
 アルミニウムを噴霧状にして酸素と反応し易くする為このゲートを使用する。  
 また、ゲートが絞られることによりゲートスピードがあがり、湯まわりが良くなる。

ポイント

### PFダイカスト法の“利点”

- 1 鑄巣が極めて少なく高品質
- 2 品質のバラツキが少ない
- 3 諸々の鑄造不良が低減

耐圧部品・熱処理部品・強度バラツキの少ない製品で安心品質

# 放熱効果で機械の効率化、寿命向上効果を発揮！ 熱エネルギー伝達効率化塗料『エコマイル2』

多機能で多用途な熱エネルギー伝達効率化塗料「エコマイル2」をご紹介します。こちらの商品は、薄く(10~15μ)塗布するだけで放熱効果が得られ、低温域(40℃程度)でも放熱効果を維持し、放射(輻射)熱も反射させます。こうした特性を活かし、ヒートシンク、エンジン、LED、基板など熱エネルギー伝達率(放熱効果)を向上させたい部分、および、フィルター、ブLOWER、配管部分など物質のクラスター化・均一化を図りたい部分で活用することで、放熱効果、排ガス抑制や燃費効率化などの効果を発揮します。

太陽パーツでは、単に部品の製造・販売のみならず、部品への「機能付与に関わる商品提案」でもお客様に貢献して参ります。



## 特徴

- ・薄く(10~15μ)塗布するだけで放熱効果が得られる。
- ・低温域(40℃程度)でも放熱効果を発揮。
- ・熱伝導(拡散)率が良い。
- ・塗布面と周囲の熱を均等化。
- ・機械などの効率化や寿命向上。

## 主な用途

- ・熱エネルギー伝達(放熱効果)を向上させたい部分(各種ヒートシンク、エンジン、LED、基板など)
- ・物質のクラスター化、均一化を図りたい部分(フィルター、ブLOWER、配管部分など)